

VOC排出削減に関する自主行動計画のフォローアップ結果（2015年度）

1. 自主行動計画参加会社

当会会員企業…34社（会員会社107社（調査実施時）中の参加比率は32%）

カバー率…2000年度の日本全国のゴム製品製造業のVOC排出量2.6万トン※のおよそ86%を占める。

※出所：環境情報科学センター発行の「平成14年度揮発性有機化合物排出に関する調査報告書」

2. 2013年度以降の取組み（2013年9月26日改定）

2010年度の排出量（2000年度対比49%削減）未満である『2000年度対比50%以上削減』を維持し、参加各社は引き続きVOCの排出削減に努める。

（注1）当会では、2006年4月27日に、VOC排出削減に関して上記の自主行動計画を策定し、以降毎年度フォローアップを実施。会員会社中34社が参加している。

3. フォローアップ結果の概要

・対象VOC物質（17物質合計）の排出量の推移

年度	VOC排出量 (トン/年)	排出量指数	原単位 (トン/ 新ゴム量トン)	原単位指数
2000年度	22,230	100	0.0157	100
2001年度	20,674	93.0	0.0149	94.9
2002年度	20,380	91.7	0.0141	89.8
2003年度	19,973	89.8	0.0138	87.9
2004年度	18,865	84.9	0.0126	80.3
2005年度	19,087	85.9	0.0122	77.7
2006年度	17,927	80.6	0.0111	70.7
2007年度	17,105	76.9	0.0105	66.9
2008年度	14,226	64.0	0.01	63.7
2009年度	11,219	50.5	0.0091	58.0
2010年度	11,573	52.1	0.0082	52.2
2011年度	10,306	46.4	0.0071	45.2
2012年度	8,836	39.7	0.0066	42.0
2013年度	8,298	37.3	0.006	38.2
2014年度	7,927	35.7	0.0058	36.9
2015年度	7,339	33.0	0.0057	36.3

※ 集計は、自主行動計画参加会社34社のうち、裾切り量が1トン以上の32社を対象としている。（一部過去の報告数値を修正）

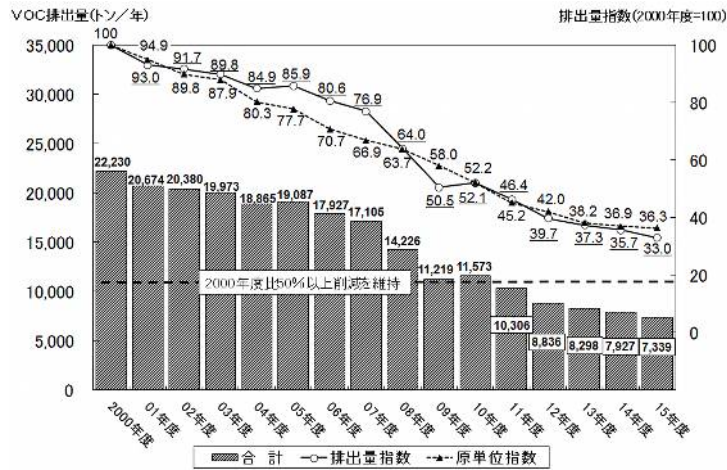
※ 原単位は、経済産業省の原材料統計の新ゴム量1トンあたりのVOC排出量（トン）で算出した。

・ 総括

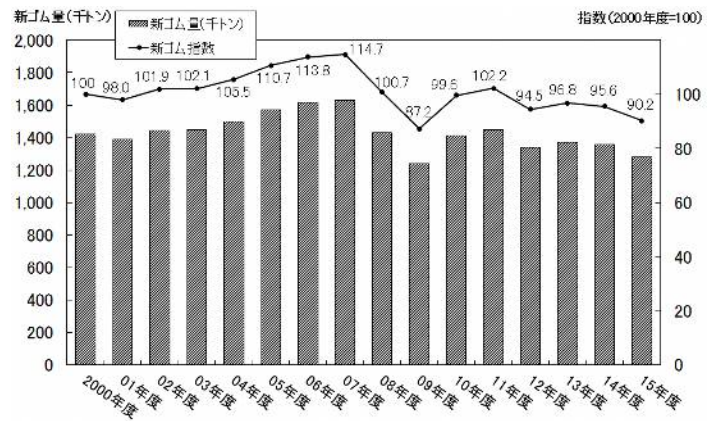
- ① 2015年度のVOC排出量は、**7,339トン**と**2000年度比67%の削減**となり、**目標を17pt上回った**。
- ② 2015年度の**目標達成会社は25社**（前年比+2社）で、**原単位指数は2000年度比36.3（同-0.6pt）**となり、**成果を上げている**。
- ③ これは、各社が取組んだ**溶剤の転換・水性化、回収装置の導入、使用量の削減、使用方法の工夫等の努力の結果**である。引き続き、**排出量ならびに原単位の削減努力**を続けていく。

・ 参考グラフ

① VOC排出量の推移

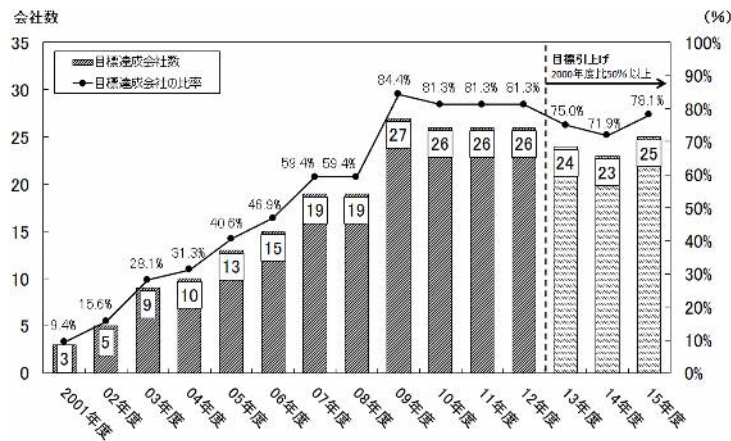


② 生産量(※)の推移



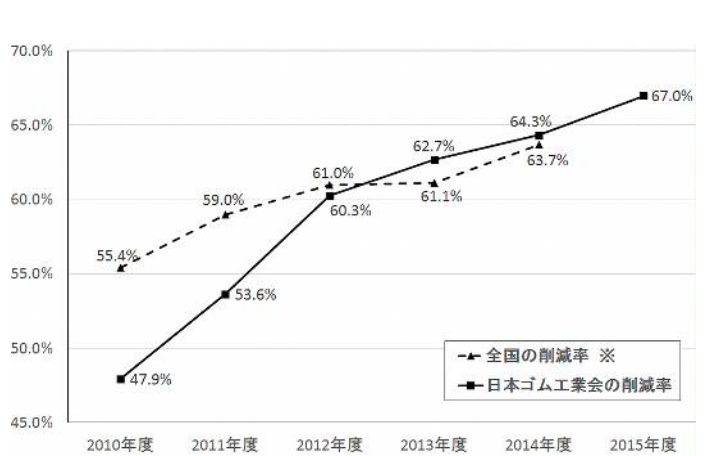
※ 生産量は、経済産業省の原材料統計の新ゴム量による。

③ 2015年度の目標を達成した会社の推移



・ 2012年度以前の削減目標は「2000年度比35%以上」。2013年度以降は、「同50%以上の削減を維持」としている。

参考：削減率の推移（全国との比較）



※ 全国の削減率は、「経済産業省のVOC排出抑制に係る自主的取組のフォローアップ平成26(2014)年度実績(概要版)」による。